

評価シート 様式

取組名	初黄・日ノ出町地区再生プロジェクト(黄金町バザール)		
実施団体名	黄金町バザール実行委員会	対象地域	横浜市中区初音町、黄金町、日ノ出町
(代表団体名)	財団法人横浜市芸術文化振興財団	推薦団体名	横浜市

① 実施 状況	提案書に記載された取組内容について、当初の計画通り実施されているか	② 実施 体制	平成20年度に行われた取組の実施体制について
	<input checked="" type="checkbox"/> 申請時に予定した取組を適切に実施したと判断される。 <input type="checkbox"/> 申請時に予定した取組の一部が未実施となっている。但し、予定した主要な取組は適切に実施したと判断される。 <input type="checkbox"/> 申請時に予定した取組の一部又は全部が未実施となっており、特に主要な取組が実施されていない。		<input checked="" type="checkbox"/> 実施した取組について、当初の計画通り地域の関係者が明確な役割分担の下、各々主体的に実施されたと判断される。 <input type="checkbox"/> 実施した取組について、当初の計画通り地域の関係者が明確な役割分担の下、各々主体的に実施されたと判断されるものの、改善の余地が認められる。 <input type="checkbox"/> 実施した取組について、主体的に実施されたととは判断できない。
	(備考・特記事項)		(備考・特記事項)
			H20は実行委員会方式であったが、まちづくりを継続して進めるための組織としてNPO法人を設立する予定。

③ 効果	平成20年度に行われた取組の当初目標の達成状況について	④ 継続 展開 の見 込み	平成20年度に行われた取組の継続展開の見込みについて
	<input checked="" type="checkbox"/> 当初設定した目標を達成し、実施した取組が予定していた成果をあげたと認められる。 <input type="checkbox"/> 当初設定した目標の達成には至らないものの、実施した取組が予定していた成果の一部又は全部をあげたと認められる。 <input type="checkbox"/> 実施した取組が当初の目標の達成に至らず、予定していた成果をあげることができなかつたと認められる。		<input type="checkbox"/> 実施した取組について、当初の計画通り又は発展的に継続展開が予定され、持続的・効果的に取組が進捗すると見込まれる。 <input checked="" type="checkbox"/> 実施した取組について、当初の計画とは一部異なるものの、取組方法の改善等により持続的・効果的に取組が進捗すると見込まれる。 <input type="checkbox"/> 実施した取組について、当初の計画通り持続的・効果的に取組が進捗するとは見込まれない。
	(備考・特記事項)		(備考・特記事項)

※①において「申請時に予定した取組とは異なる取組が行われた」場合や、③において評価シート作成時点で成果を把握できない場合など、留意事項がある場合に「備考・特記事項」欄に記載する。

評価シート 様式

取組名	初黄・日ノ出町地区再生プロジェクト(黄金町バザール)		
実施団体名	黄金町バザール実行委員会	対象地域	横浜市中区初音町、黄金町、日ノ出町
(代表団体名)	財団法人横浜市芸術文化振興財団	推薦団体名	横浜市

⑤ 総合評価	○ 複合性、先導性・モデル性、相乗効果・波及効果に関する所見
	○ 評価
	<input type="checkbox"/> ①～④及び「複合性、先導性・モデル性、相乗効果・波及効果」の全てにおいて評価が高く、「地方の元気再生事業」の趣旨に鑑みて優れた取組であると評価できる。
	<input checked="" type="checkbox"/> 「地方の元気再生事業」の趣旨に合致した取組であると評価できる。ただし、①～④及び「複合性、先導性・モデル性、相乗効果・波及効果」のいずれかについて改善の余地が認められる。
	<input type="checkbox"/> ①～④のうち1以上の項目で評価が低く、「複合性、先導性・モデル性、相乗効果・波及効果」においても特筆すべき点が認められず、「地方の元気再生事業」の趣旨に合致した取組であるとは評価できない。
	(評価の考え方及び次年度以降に向けた所見)
	<p>本取組は、街の再生による地域のイメージの向上という点で地域活性化に寄与する取組であると評価できる。継続展開のための体制づくりも進められており、地方の元気再生事業を継続することにより、本格展開に向けて継続的な取組が期待できる。平成20年度の経済波及効果等調査結果を踏まえ、来場者及び入居者の定着・増加に向けた重点的な取組を検討すべきである。</p> <p>次年度以降については、事業の本格展開に向けて、以下の視点を踏まえて実施すべきである。</p> <p>具体的には、取組①改築費等については、家賃収入を得ることとなる建物所有者の負担のあり方など支援内容を整理するべきである。取組②家賃補助については、地方の元気再生事業以降の展開も含めて計画するべきである。取組③「イベント支援」については、来場者及び入居者の定着につながる横浜らしいイベントの内容を工夫すべきである。取組④「エリアマネジメント調査等」については平成20年度の調査を踏まえ、内容を整理して取組③のイベントにつなげていくとともに、地方の元気再生事業以降の継続性についても検討すべきである。</p>